

会報

しんせき

第 24 号

平成24年11月25日

発行責任者

新関コミュニティ協議会
会長 瀬戸範彦

笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい

新関コミュニティ協議会：新潟市秋葉区下新364-1 TEL 0250-47-4640

(新関コミュニティ協議会の活動は、新潟市の助成を受けています。)



晩秋から初冬へ

朝晩めつきり寒くなりました。里の紅葉はいつもの年より色鮮やかで、赤と黄色の色がはつきりしているように思います。日頃見慣れた風景の中にこんなきれいなものがあつたかなと驚いたりしています。色づいた柿の実も夕日や朝日に映え、晩秋の里を演出しています。

先日、五頭連峰の山頂に白いものが見えました。まだ冬の備えが整っていません。もう少し待ってほしいものです。季節の移ろいや、自然の変化に一喜一憂していれる今日この頃です。

さて、先月行なわれた「新関ふれあい祭り」は、天候にも恵まれ、大勢の地域の皆さんからご来場いただきました。作品の鑑賞や食品・野菜の買い物・茶会などで会場が笑顔に包まれていました。

まもなく師走。突如衆議院の総選挙も決まり、いつもとは違った年末となりそうです。



新関ふれあい祭り

10月
27日(土)

◆作品展示 食品や野菜販売 お茶会 踊り 綿あめやポップコーン、こんなにやべの無料提供などいろいろなことを行い、皆様から楽しんでいただきました。

◆新関小学校も文化祭。地域の皆さんも児童と一緒にになってイベントに参加したり、子供たちの作品を鑑賞したりしておられました。



新潟小学校児童

4・5年生

「ふるのむらと新潟」を演奏

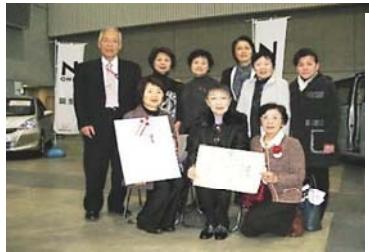
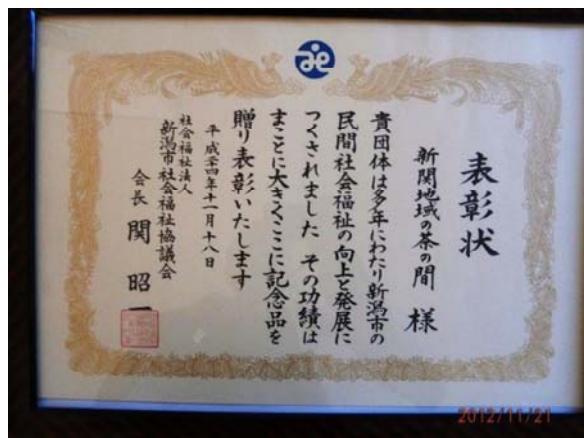


「秋葉区小学校ふれあい音楽会」で、新潟小学校児童が、当地ソング「ふるさと新潟」の曲を演奏。踊りも披露。プログラムのトップバッターを努め、観客席から「おー」「すごーい。」という感嘆の声が聞こえてきました。



新潟地域のお茶の間 社会福祉功労賞受ける

新潟地域のお茶の間は10年以上もの長きにわたる活動実績から、この度、新潟市社会福祉協議会から表彰されました。



関係者の皆様
おめでとうござ
いました。
これからもよ
ろしくお願ひい
たします。



六郷

自主防災訓練実施

新郷屋



◆当時は、他地区自治会長さんも3名ほど参加されました。

訓練の様子をお互いに公開することは大変良いことだと思います。

◆六郷自治会と新郷屋自治会は、11月18日(日)に自主防災訓練を実施しました。

今回特に注目されたことは、この度貸与されたリヤカーを使っての救助訓練。また、担当者による安否確認など実践的な訓練が行われたことです。

訓練後の反省会では、多岐にわたって質問や意見が出され、今後の課題が明確になってきました。自治会の実態に合わせた内容で、しかも大勢の地域住民が参加され有意義な訓練となりました。

秋葉区社会福祉協議会からご支援ご指導をいただきました。感謝申し上げます。

